

本単元で育成すべき資質・能力

知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力・人間性等
交通が地域社会に与える影響について理解し、諸資料から事象に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	中国・四国地方において交通を中核に設定した事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けで多面的・多角的に考察し、表現する力が身に付いている。	中国・四国地方について、そこでみられる課題を主体的に追究しようとする態度を身に付け、多面的・多角的な考察と深い理解を通して、より良い社会の実現を目指す態度を身に付けている。

【単元のねらい】 中国・四国地方について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究する力を身に着ける。

【目標】中国四国地方において交通を中核に設定した事象の成立条件を、地域の広がりや地域内の結び付き、人々の対応などに着目して、他の事象やそこで生ずる課題と有機的に関連付けで多面的・多角的に考察し、表現しようとしている。

単元のまとめ

これまで学習した内容を踏まえて、一枚ポートフォリオを作成する。

交通網の発達は、製品の輸送が簡単になることによる販路の拡大や、交通にかかるコストがリーズナブルになり、消費の選択幅が広がるというメリットがある一方、地元商店街などの小売店は、売り上げが下がり、他地域から出店してきた小売店との競争が激化し、衰退するというデメリットがあり、橋の開通などの交通網の発達が手放しで喜べるものではない。しかし、しまなみ海道では、サイクリングなどの観光資源を生かし、ストロ一現象の影響を受けやすい、島しょ部でも一定の経済効果を上げている。

第6時 まとめ

交通網の発達が、中国四国地方にどのような影響を与えたのか、説明できる。[思][学]

第4・5時しまなみ海道

しまなみ海道が、尾道市に与える影響について説明できる。[知][思]

第3時本州四国連絡橋がもたらすデメリット

本州四国連絡橋がもたらす、マイナスの影響について理解することができる。[知]

第2時本州四国連絡橋がもたらすメリット

本州四国連絡橋がもたらす、プラスの影響について理解することができる。[知]

第1時単元の導入

中国・四国地方の自然環境を理解することができる。[知]

【単元の入り口】生徒の姿

交通網の発達は、関係する地域にたくさんのプラスの効果をもたらすため、高速道路や島と島を結ぶ橋は積極的に作るべきである。

単元の学習課題

交通網の発達は中国・四国地方にどのような影響を与えたのだろう。